

第2回

大分地域リハビリテーション・ケア研究大会

The 2nd congress of community based rehabilitation and care in Oita

■ テーマ

おおいた 地域リハ・ケアネットワーク の構築に向けて

■会期:平成21年11月3日(火・祝)

■会場:別府ビーコンプラザ

■主催:大分県地域リハビリテーション研究会

■共催:大分県リハビリテーション支援センター

■後援:大分県 大分県リハビリテーション協議会

大分県地域リハビリテーション広域支援センター11施設 大分県医師会

大分県病院協会 大分NST研究会 大分嚙下音声言語研究会

大分県介護予防・転倒予防研究会

大分県回復期リハビリテーション病棟連絡協議会

大分県高次脳機能障害連絡協議会

大分県地域包括・総合相談・在宅介護支援センター協議会

大分県訪問リハ・通所リハ研究会 大分県老人福祉施設協議会

大分県老人保健施設協会 おおいた食のリハビリテーション研究会

プログラム

	第1会場 国際会議室(3階)	第2会場 小会議室31(3階)	ポスター会場 小会議室32(3階)	第3会場 中会議室(2階)
9:00	受付 口述/ポスター受付			
9:20	開会		9:20~12:30 ポスター貼付	
9:30	9:30~11:00 特別講演 『脳卒中診療ネットワーク と地域リハ・ケア』 講師 山鹿真紀夫			
11:00	11:00~12:30 シンポジウム 『大分でいきいきと 暮らすために ~私たちのできる 協力和支援~』			
12:30	12:30~13:30 休憩	12:30~13:30 休憩	12:30~13:30 休憩	12:30~13:30 休憩
13:30	13:30~14:10 口述発表①	13:30~14:10 口述発表④	13:30~14:10 ポスター発表①	13:30~16:30 地域リハビリテーション 調整者・協力員 養成研修
	14:10~14:50 口述発表②	14:10~14:50 口述発表⑤	14:10~15:00 ポスター発表②	
	14:50~15:30 口述発表③	14:50~15:30 口述発表⑥		
15:30	閉会			

第1会場 別府ビーコンプラザ 3階 国際会議室

特別講演 (9:30~11:00)

『脳卒中診療ネットワークと地域リハ・ケア』

講師 熊本リハビリテーション病院
司会 大分県地域リハビリテーション研究会

副院長 山鹿真紀夫
会長 武居光雄

シンポジウム(11:00~12:30)

『大分でいきいきと暮らすために~私たちのできる協力和支援~』

シンポジスト 社会福祉法人 日本介助犬協会
大分盲導犬協会
日本ALS協会大分県支部
大分県自閉症協会

毛井敦
事務局長 神本紀武
会長 武生研辞
会長 平野互

コメンテーター 熊本リハビリテーション病院
大分県地域リハビリテーション研究会

副院長 山鹿真紀夫
顧問 佐竹孝之

司会 (社)大分県理学療法士協会
大分県介護支援専門員協会

池田孝臣
吉田妙子

第1会場 別府ビーコンプラザ 3階 国際会議室**口述発表①(13:30 ~ 14:10)**

- 座長 大分県臨床心理士会・湯布院厚生年金病院 加藤真樹子
- 01-1.記憶力障害に対する作業療法 ～『1日の過ごし方表』の活用を通して～
(社)大分県作業療法協会・湯布院厚生年金病院 大曾麻衣子
- 01-2.高次脳機能障害がいの者の家族支援 ～心理検査を用いた調査報告～
大分県臨床心理士会・別府リハビリテーションセンター 出口直子
- 01-3.高次脳機能障害者に対する通所リハでの取り組み
(社)大分県理学療法士協会・どんぐりの杜クリニック通所リハビリテーション 田村岳志
- 01-4.「障害者自立支援施設こじ」の社会復帰率80%を実現した実践的リハビリプログラムについての報告
大分県医療ソーシャルワーカー協会・別府リハビリテーションセンター 佐藤博文
- 01-5.役割再獲得に向けた自己評価シートの有用性
(社)大分県作業療法協会・湯布院厚生年金病院 吉野佐和子

口述発表②(14:10 ~ 14:50)

- 座長 (社)大分県歯科医師会 難波亮二
- 02-1.高齢者ひとりひとりにあった食事
(社)大分県栄養士会・特別養護老人ホームむさし苑 加藤真弓
- 02-2.嚥下障害への対応(PEG 経口移行と嚥下プロジェクトチーム)
大分県介護支援専門員協会・介護保険総合ケアセンターいずみの園 岩崎伸一郎
- 02-3.家族の不安軽減が図れた一症例について ～食事場面での家族指導を通して～
大分県言語聴覚士会・湯布院厚生年金病院 平野由梨衣
- 02-4.開口困難な方を対象に、専門的口腔ケアを実施した1症例
大分県歯科衛生士会・黒木記念病院 原美佐枝
- 02-5.嚥下造影検査(VF)現況報告と今後の展望について
(社)大分県放射線技師会・湯布院厚生年金病院 笹尾俊文

口述発表③(14:50 ~ 15:30)

- 座長 大分県言語聴覚士会・新別府病院 藤田康代
- 03-1.ICFに示される参加に向けた理学療法アプローチの一例
(社)大分県理学療法士協会・湯布院厚生年金病院 佐藤尚志
- 03-2.廃用症候群に対する理学療法アプローチ～CVAを既往にもつ癌術後の事例を通して～
(社)大分県理学療法士協会・湯布院厚生年金病院 今岡信介
- 03-3.活動定着に向けたアプローチ～汎化にどうつなげるか～
大分県言語聴覚士会・湯布院厚生年金病院 原田沙織
- 03-4.地域連携～多職種との関わりかた～
大分県言語聴覚士会・津久見市医師会立津久見中央病院 坂本麻衣
- 03-5.ニーズ・デザイア・デマンドについて考える ～多発性脳梗塞による両片麻痺を呈した症例から～
(社)大分県作業療法協会・湯布院厚生年金病院 田中聡子

第2会場 別府ビーコンプラザ 3階 小会議室31**口述発表④(13:30 ~ 14:10)**

- 座長 (社)大分県看護協会・大分県南部保健所 姫嶋洋子
- 04-1.COPD 早期診断システムとフォローアップ ～長崎県での取り組み～
(社)大分県理学療法士協会・井野辺病院 大嶋崇
- 04-2.重症心身障害児に対する合同療育の試み ～理学療法士と保育士の連携を通して～
(社)大分県理学療法士協会・大分療育センター 長尾恭子
- 04-3.医学的リハビリテーションに対する薬剤師の関与
(社)大分県薬剤師会・大分三愛メディカルセンター 山田雅也
- 04-4.大分療育センターにおける SST の実践
大分県臨床心理士会・大分療育センター 井出志織
- 04-5.心臓リハビリテーション連携ファイル作成における生理検査室の役割
(社)大分県臨床検査技師会・臼杵市医師会立コスモス病院 五嶋弘美

口述発表⑤(14:10 ~ 14:50)

- 座長 (社)大分県理学療法士協会・藤華医療技術専門学校 宮原龍司
- 05-1.「その人らしい生活」への支援と自己決定～失語症患者の事例から考える
大分県医療ソーシャルワーカー協会・湯布院厚生年金病院 衛藤智美
- 05-2.地域療育の現状と関係機関との連携
大分療育センター 高取郁子
- 05-3.自立支援に向けた通所介護での取り組み～40歳代の症例を通して～
大分県訪問リハ・通所リハ研究会・デイサービスセンター楽 入口晴香
- 05-4.訪問リハビリテーションを開設して
大分県訪問リハ・通所リハ研究会・井野辺病院 阿南彰浩
- 05-5.平成21年度介護報酬改定による当通所リハビリテーションへの影響と今後の課題
大分県訪問リハ・通所リハ研究会・在宅総合ケアセンタームーミン 永徳研二

口述発表⑥(14:50 ~ 15:30)

- 座長 大分県歯科衛生士会・大分赤十字病院 高藤千鶴
- 06-1.岡の苑における 歯科衛生士業務について
大分県歯科衛生士会・介護老人保健施設岡の苑 金子良美
- 06-2.イキイキと輝きながら、ニコニコと暮らす日々を実現したい！
(社)大分県栄養士会・高齢者ケアセンター茶寿苑 曾我優子
- 06-3.在宅高齢者における口腔機能向上
大分県歯科衛生士会・西別府病院 原徳美
- 06-4.大分県における小児言語聴覚療法の現状と課題
大分県言語聴覚士会・大分こども療育センター 竹山孝明
- 06-5.精神科デイケアにおける交換日記を用いた関係作り
(社)大分県作業療法協会・博愛診療所精神科デイケア 大塩啓介

ポスター会場 別府びこプラザ 3階 小会議室32

ポスター発表①(13:30 ~ 14:10)

座長 (社)大分県作業療法協会 ・ オアシス宇佐病院	山本勝一
P1-1.試験外泊が在宅生活につながったCVAを既往に持つ大腿骨転子部骨折患者 (社)大分県作業療法協会 ・ 湯布院厚生年金病院	松田和也
P1-2.滞在訓練を用いた家族指導への関わり ～効率的な在宅生活のイメージ作り～ (社)大分県理学療法士協会 ・ 湯布院厚生年金病院	藤川朋子
P1-3.高次脳機能障害患者に対する家族支援の重要性 (社)大分県作業療法協会 ・ 湯布院厚生年金病院	田畑由貴
P1-4.ギランバレー症候群患者に対する作業療法 (社)大分県作業療法協会 ・ 湯布院厚生年金病院	村田健太
P1-5.患者のために行動する ～改造自動車の運転を再び行うために～ (社)大分県作業療法協会 ・ 湯布院厚生年金病院	田中龍太郎

ポスター発表②(14:10 ~ 15:00)

座長 (社)大分県作業療法協会 ・ デイサービスセンター楽	佐藤孝臣
P2-1.一連の動作としてADLを捉えることの重要性～更衣動作の介入が有効であった事例を通して～ (社)大分県理学療法士協会 ・ 湯布院厚生年金病院	田中泉妃
P2-2.やつぱ、箸で食べましょ ～維持期に新たな福祉用具を導入～ (社)大分県作業療法協会 ・ 介護老人保健施設三光園	小西久美子
P2-3.拒食傾向にあった症例との関わりを通して～胃瘻造設の検討から学んだこと～ 大分県言語聴覚士会 ・ 湯布院厚生年金病院	津山美鈴
P2-4.大分県内における理学療法士の予防事業についての検討～アンケート調査から見えてきたもの～ (社)大分県理学療法士協会 ・ 国立別府重度障害者センター	松浦幸三
P2-5.変化 ～介護報酬改定までの取り組みと今後の課題～ 大分県訪問リハ・通所リハ研究会 ・ 大分豊寿苑	児玉隆典
P2-6.認知症病棟から在宅復帰に向けて～事例を通して必要要件を考察する～ (社)大分県作業療法協会 ・ 介護老人保健施設岡の苑	後藤仁

参加者へのお知らせ

1.参加費は1,500円(抄録集代を含む)です。学生は参加費無料ですが、抄録集は別売り(300円)です。

2.参加受付は3階国際会議室前フロアにて行います。

(地域リハ調整者協力員養成研修者は、「地域リハ調整者協力員養成研修用受付」を別に設けています。)

3.会場内の留意事項

喫煙は所定の場所でお願い致します。会場内での携帯電話のご使用はお控えください。

インフルエンザ対策として、会場内に手指消毒用アルコール、マスクのご用意はさせていただきますが、マスクは数に限りがありますので、各自にてご準備の程お願い致します。

会場内での携帯電話を含むカメラ・ビデオ撮影・録音等は著作権保護、個人情報保護などのため原則禁止とさせていただきます。

4.昼食について

9:00～9:30に弁当の受付を行います。「弁当受付」にて弁当代(お茶付き 500円)を支払い、引換券をお受け取りください。

弁当の引き換えは12:30～13:30に3階国際会議室前のフロアにて行います。

座長・演者へのお願い

◆口述発表座長へのお願い

1.座長は担当セッション開始時刻30分前までに3階国際会議室前フロアの「座長・演者受付」にて登録を済ませ、開始10分前までに会場内右前側の「次座長席」にご着席ください。

2.担当セッションの進行は、全て座長へ一任します。必ず予定時間内に終了させてください。発表時間は6分、質疑応答は2分です。

◆口述発表演者へのお願い

1.演者は当該セッション開始時刻1時間前までに3階国際会議室前フロアの「座長・演者受付」にて受付を済ませ、開始10分前までに会場内右前側の「次演者席」にご着席ください。

2.データファイル作成上の注意点

発表はコンピュータプレゼンテーション(OS:Microsoft Windows,ソフトウェア:Microsoft Power Point 2007)にて行います。10月30日(金)までにデータファイルを事務局までメールもしくは郵送にて送付してください。動画は使用できません。

3.発表時間は6分、質疑応答は2分です。PC操作は各自でお願い致します。

◆ポスター発表座長へのお願い

1.座長は担当セッション開始時刻30分前までに3階国際会議室前フロアの「座長・演者受付」にて登録を済ませ、開始10分前までに会場にて待機してください。

2.担当セッションの進行は、全て座長へ一任します。必ず予定時間内に終了させてください。発表時間は6分、質疑応答は2分です。

◆ポスター発表演者へのお願い

1.演者は当該セッション開始時刻1時間前までに3階国際会議室前フロアの「座長・演者受付」にて受付を済ませ、開始10分前までに会場にて待機してください。

2.示説スペースは縦120cm×横90cmです。演題名・所属・氏名は縦20cm×横70cmで、各自作成して下さい。

3.パネル自体に直接書いては、パネルに直接のり付けできません。掲示用のマグネットは事務局でご用意します。

4.発表時間は6分、質疑応答は2分です。ポスター発表時の指示棒は事務局でご用意します。